

20 代発症後に顔症状とリンパ液を経験した成人アトピーの経過 (20 代女性)

症例 ID：001-20-FE | 記録日：2016 年 11 月 30 日

1. 診断・治療前経過

20 代になって初めてアトピー症状が出ました。友人が通っていた皮膚科を受診し、薬を塗るとすぐに症状が治まったため、その時はステロイドであることを知らずに使用しました。

数か月後に同じ症状が出て皮膚科を再受診することを 3 回ほど繰り返し、このままでは治らないのではないかと疑問を感じ、松本医院を受診しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	顔症状に対して皮膚科で処方された外用薬を使用しました。後にステロイドだったことがわかりました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	数か月間隔で 3 回ほど繰り返し使用しました。
中止時期	松本医院受診後に中止しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
20 代	来院前	顔に症状が出て、皮膚科の外用薬を使用しました。
数か月後以降	来院前	同じ症状が再発し、受診と外用を 3 回ほど繰り返しました。
松本医院受診後	治療開始	漢方と外用処置を始めました。
開始後 2 日頃	初期	リバウンドが始まり、マスクなしでは外出しにくいほど皮膚がボロボロになり、リンパ液も出ました。
経過後半	その後	顔はアトピーと分からない程度まで落ち着き、腕に少し症状が残りました。

4. ピーク時期

症状が強かった時期は、治療開始後 2 日頃から顔の皮膚がボロボロになり、リンパ液が出て、マスクなしで外出しにくかった時期です。

5. 困りごと

- 皮膚が厚くなり、思いきり笑うことができない状態でした。
- 顔の症状が強く、マスクなしで外出しにくい時期がありました。

6. 経過のまとめ

治療開始後2日頃から顔の皮膚がボロボロになりリンパ液も出る時期を経ましたが、その後は顔がアトピーと分からない程度まで落ち着き、腕に少し症状が残る状態までに戻りました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。